

2024年9月25日

お客さま本位の業務運営に関する取組状況および K P I 実績値の公表について

- JAグループは、食と農を基軸として地域に根ざした協同組合として、助け合いの精神のもとに、持続可能な農業と豊かで暮らしやすい地域社会の実現を理念として掲げています。
- 当組合は、この理念のもと、「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」を公表するとともに、組合員・利用者の皆さまの安定的な資産形成に貢献するための具体的な取組みを実践しており、今回その取組状況を公表いたします。
- また、上記とあわせ金融庁より各金融機関に対し公表が期待される「お客さま本位の良質な金融商品・サービスを提供する金融事業者をお客さまが選ぶうえで比較することのできる統一的な指標」（「比較可能な共通 K P I」）も同時に公表いたします。

埼玉ひびきの農業協同組合

I.取組状況

1 お客さまへの最適な商品提供

(1) 信用の事業活動

【原則2本文および(注)、原則3(注) 原則6本文および(注2、3)】

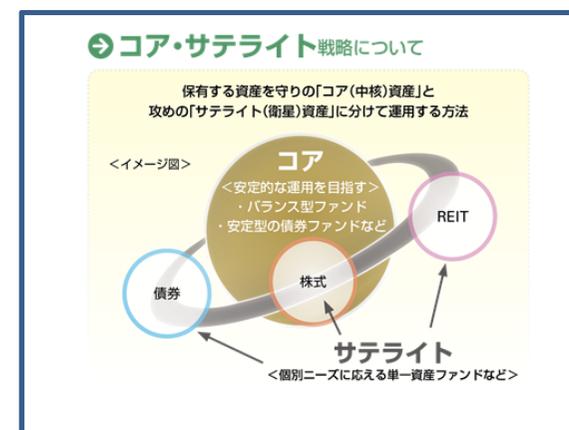
- お客さまの一生涯にわたる、「つかう・ためる・そなえる・ふやす・のこす」といった総合的な金融ニーズにお応えするため、幅広い商品と投資信託を取り扱っております。また、お客様の長期投資にとって最善の提案を目指し、投資信託の商品を厳選して相対的に実績が良好な商品を取り扱っております。
- JAバンク全体では商品の新規導入を行う際は、第三者評価機関からの意見を参考にしながら、お客さまのニーズに合った商品を取入れ、パフォーマンスが芳しくない場合は取扱いを行わない等、定期的な商品ラインアップの見直しを行っております。それにより随時商品数が増減いたします。なお、当組合は金融商品の組成に携わっておりません。

<投資信託の取扱い商品ラインナップ (2024年3月末時点) >

カテゴリ	国内	海外
債券型	1 (前年度末：1)	6 (前年度末：3)
株式型	3 (前年度末：3)	5 (前年度末：5)
REIT型	2 (前年度末：2)	2 (前年度末：2)
バランス型	7 (前年度末：7)	

※ 現在、新規でお申込みいただけないファンドも含まれておりますが、公社債投信は含んでおりません。

<商品選定の考え方>



※商品選定の考え方：JAバンクHP
<https://www.jabank.org/sp/tameru/tousi/sintaku/select/>

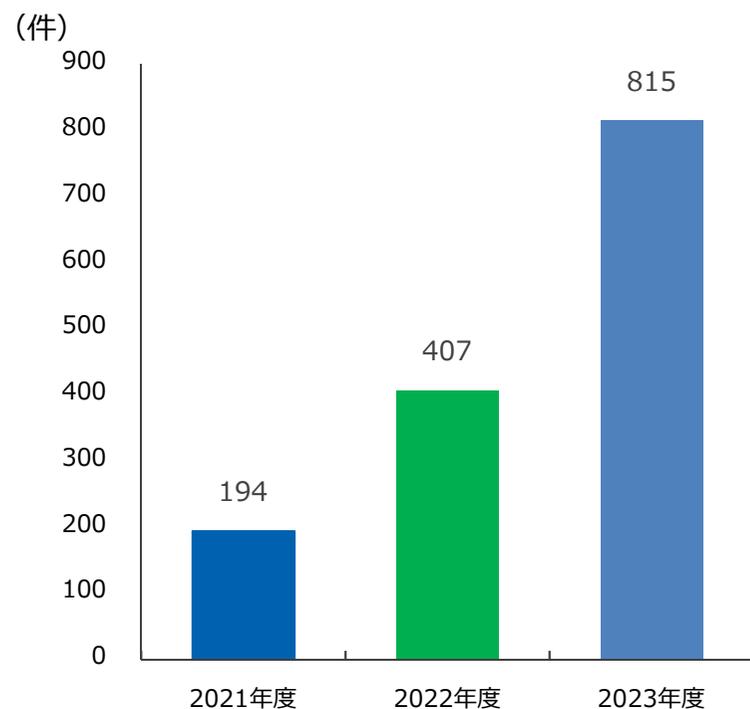
I.取組状況

2 お客様本位のご提案と情報提供①

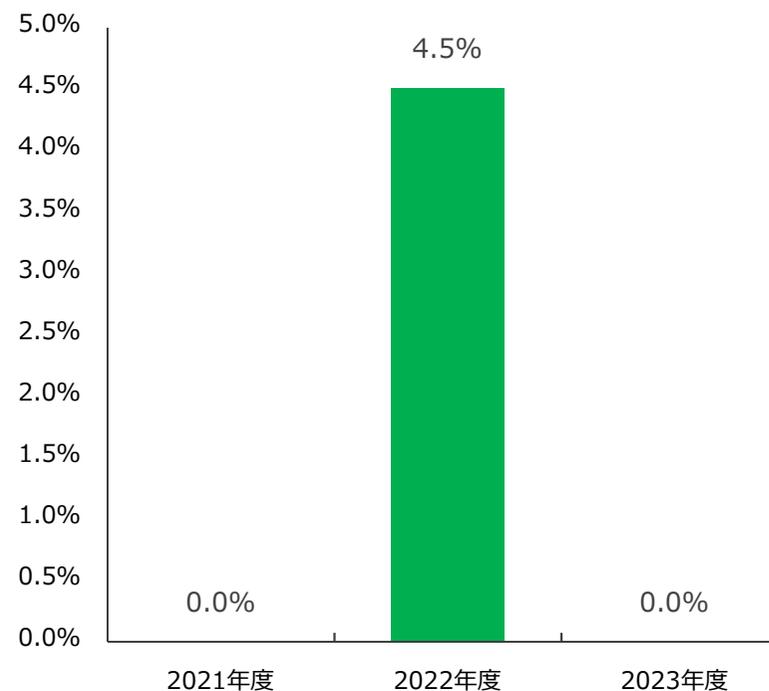
【原則2本文および(注)、原則5本文および(注1～5)、
原則6本文および(注1、2、4、5)】

- お客様にとって安心してゆとりある将来のため、お客様とともに資産形成・資産運用を考えます。目的に合わせて適切な情報提供による安定的な運用、長期・分散・積立投資を前提とした提案を行った結果として、「投信つみたて」を利用されるお客様は大幅に増加し、「毎月分配型ファンド」を選択される組合員等の比率は低下いたしました。

＜投信つみたて契約件数の推移＞



＜購入額に占める毎月分配型ファンドの比率＞



I.取組状況

3 利益相反の適切な管理 【原則3本文および（注）】

・お客さまへの商品選定や情報提供にあたり、お客さまの利益を不当に害することがないように、当JA全体の管理体制を統括するための利益相反管理統括部署および、その統括者を定め「利益相反管理方針」にもとづき、適切に管理しております。

4 お客さま本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築

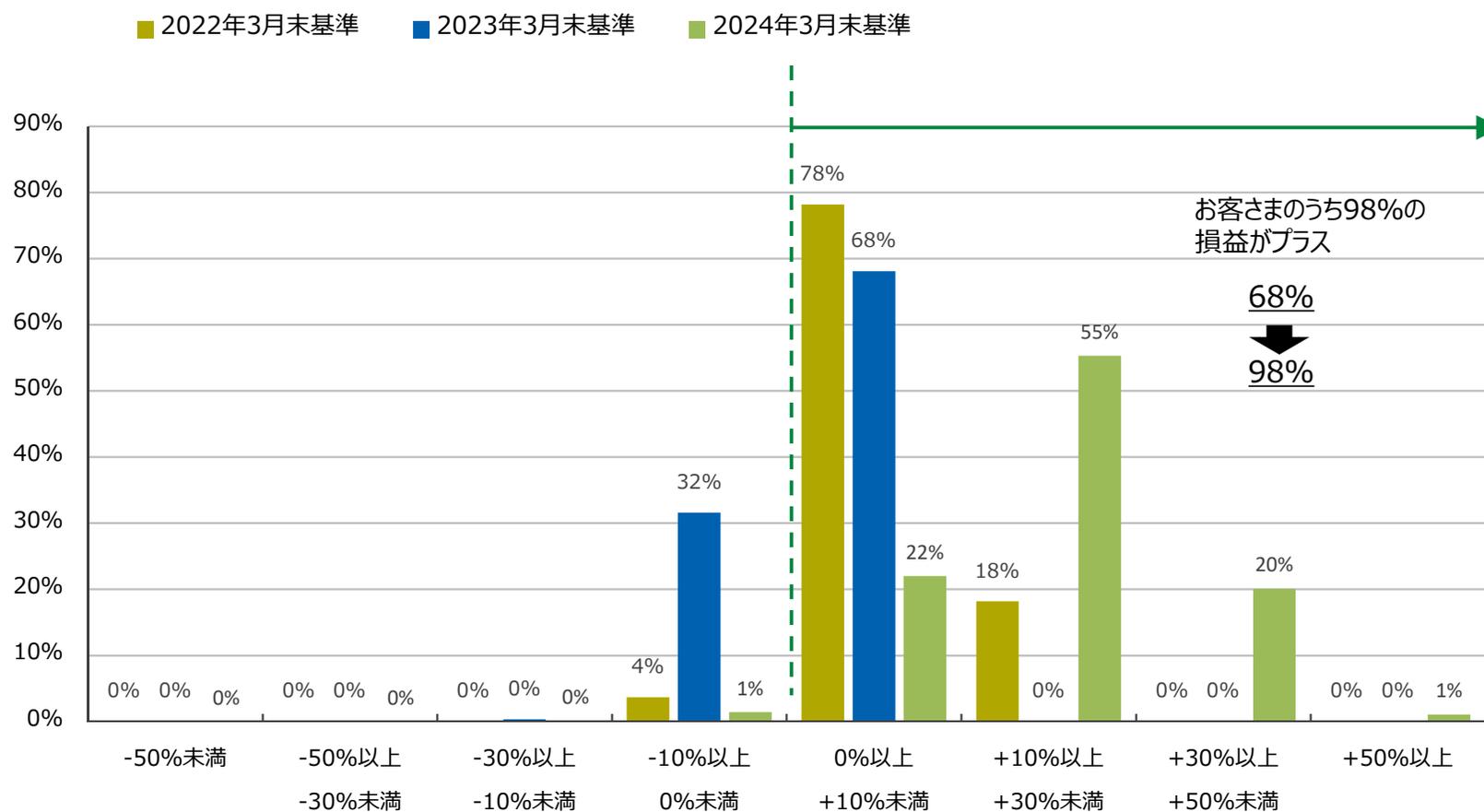
【原則2本文および（注）、原則6（注5）原則7本文および（注）】

・各支店にライフプランコンサルタントを配置し、お客さま本位の業務運営を実現するため、お客さまに寄り添ったニーズに応えられる人材育成や業務体制の強化を構築しております。また、各種研修会や資格取得を実施しております。

Ⅱ.比較可能な共通KPI

1 運用損益別顧客比率（投資信託）

- 「運用損益別顧客比率」は、組合員・利用者の皆様へ長期・分散投資やつみたて投資をご提案してきたことにより、2024年3月末時点では全体の98%のお客さまの損益がプラスとなりました。

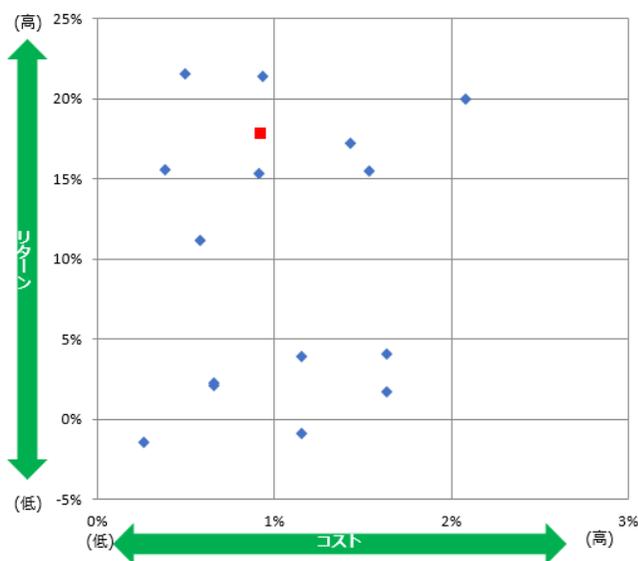


Ⅱ.比較可能な共通K P I

2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (1/3) (2024年3月末)

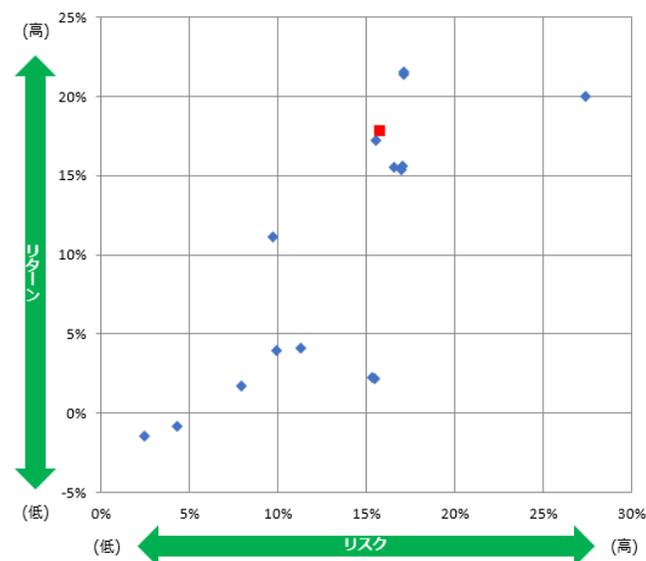
- J Aバンクでは、取扱うファンドの運用実績を組合員・利用者本位の業務運営の観点に基づきチェックし、運用実績が優良なファンドを選定しております。
- 2024年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト0.93%、平均リスク15.79%に対して、平均リターンは17.78%でした。

<預り残高上位20銘柄のコスト・リターン>



残高加重平均値	コスト	リターン
	0.93%	17.78%

<預り残高上位20銘柄のリスク・リターン>



残高加重平均値	リスク	リターン
	15.79%	17.78%

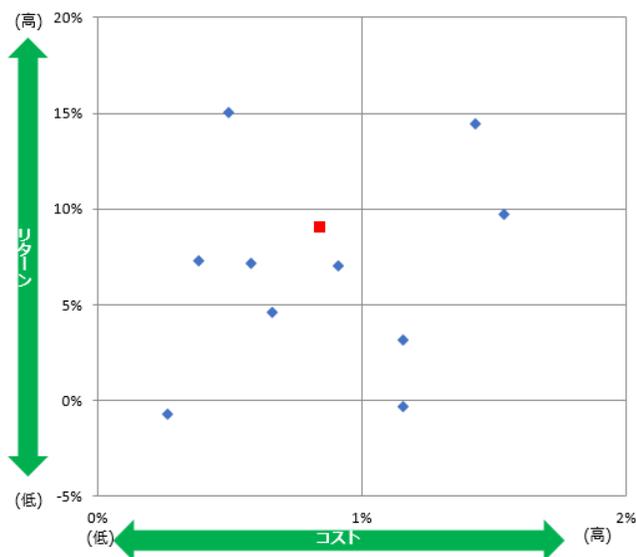
※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
 ※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通K P I

2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (2/3) (2023年3月末)

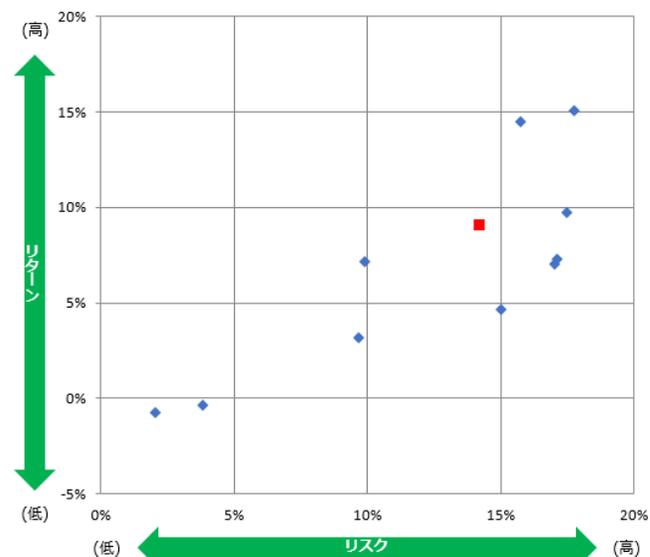
- 2023年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト0.85%、平均リスク14.24%に対して、平均リターンは9.01%となりました。

<預り残高上位20銘柄のコスト・リターン>



残高加重平均値	コスト	リターン
	0.85%	9.01%

<預り残高上位20銘柄のリスク・リターン>



残高加重平均値	リスク	リターン
	14.24%	9.01%

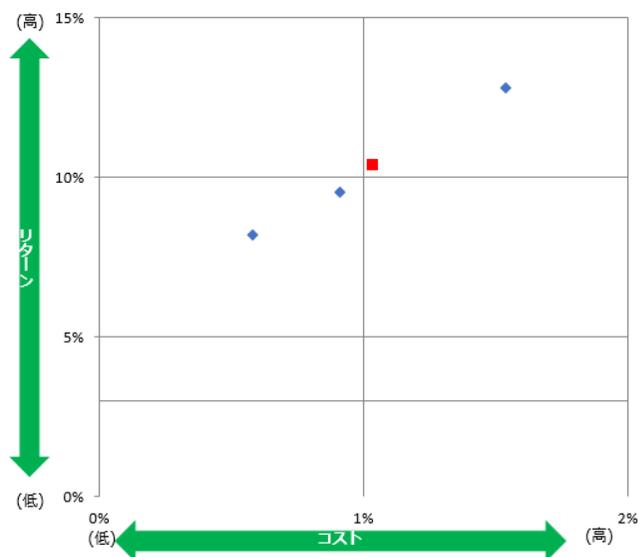
※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通KPI

2 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2022年3月末)

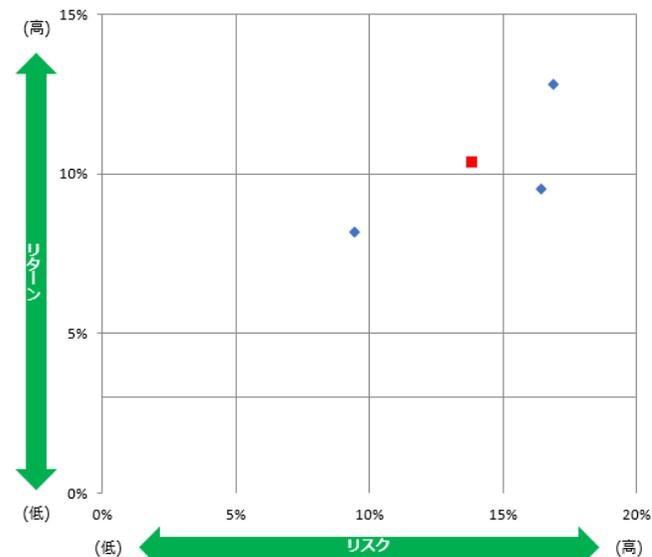
- 2022年3月末時点の預り残高上位20銘柄の平均コスト1.04%、平均リスク13.89%に対して、平均リターンは10.35%でした。

<預り残高上位20銘柄のコスト・リターン>



残高加重平均値	コスト	リターン
	1.04%	10.35%

<預り残高上位20銘柄のリスク・リターン>



残高加重平均値	リスク	リターン
	13.89%	10.35%

※ 各ファンドのコスト・リスク・リターンは、次のページに記載しております。
※ 赤い点は平均値を示しています。

Ⅱ.比較可能な共通 K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (1/3) (2024年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	米国株式 S&P500インデックスファンド	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	21.40%	17.11%	0.94%
2	つみたてNISA米国株式 S & P 5 0 0	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	21.55%	17.11%	0.50%
3	日米6資産分散ファンド(資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	3.95%	9.89%	1.16%
4	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	15.34%	17.00%	0.91%
5	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信 (株)	15.53%	16.54%	1.54%
6	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信 (株)	11.15%	9.72%	0.58%
7	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	17.22%	15.52%	1.43%
8	つみたてNISA日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	15.57%	17.06%	0.39%
9	日米6資産分散ファンド(安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	-0.86%	4.33%	1.16%
10	ベイリー・ギフォード世界長期成長株ファンド	三菱UFJアセットマネジメント (株)	19.98%	27.37%	2.08%
11	HSBC世界資産選抜 収穫1-1(予想分配金提示型)	HSBCアセットマネジメント(株)	1.75%	7.95%	1.63%
12	J-REITインデックス (毎月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	2.28%	15.30%	0.66%
13	HSBC世界資産選抜 育てる1-1(資産形成型)	HSBCアセットマネジメント(株)	4.09%	11.30%	1.63%
14	JA日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	-1.47%	2.46%	0.26%
15	J-REITインデックス (年1回決算型)	農林中金全共連アセットマネジメント (株)	2.14%	15.44%	0.66%
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		17.78%	15.79%	0.93%

※ 2024年3月末基準時点における共通 K P I の対象となるファンド数は15本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (2/3) (2023年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	つみたてNISA米国株式 S&P500	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	15.05%	17.74%	0.50%
2	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	9.73%	17.50%	1.54%
3	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	7.18%	9.92%	0.58%
4	日米6資産分散ファンド [®] (資産形成コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	3.16%	9.68%	1.16%
5	つみたてNISA日本株式 日経225	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.26%	17.10%	0.39%
6	J-REITインデックス(毎月分配型)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	4.62%	15.04%	0.66%
7	日米6資産分散ファンド [®] (安定運用コース)	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.34%	3.81%	1.16%
8	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	7.05%	17.04%	0.91%
9	JA日本債券ファンド	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	-0.72%	2.06%	0.26%
10	長期厳選投資 おおぶね	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	14.48%	15.74%	1.43%
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		9.01%	14.24%	0.85%

※ 2023年3月末基準時点における共通K P Iの対象となるファンド数は10本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。

Ⅱ.比較可能な共通K P I

3 投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン (3/3) (2022年3月末)

	ファンド名	運用会社	リターン (年率)	リスク (年率)	コスト 全体
1	セゾン資産形成の達人ファンド	セゾン投信(株)	12.81%	16.91%	1.54%
2	セゾン・グローバルバランスファンド	セゾン投信(株)	8.19%	9.42%	0.58%
3	農中日経225オープン	農林中金全共連アセットマネジメント(株)	9.53%	16.42%	0.91%
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
	残高上位20ファンドの残高合計/残高加重平均値		10.35%	13.89%	1.04%

※ 2022年3月末基準時点における共通K P Iの対象となるファンド数は3本となります。

※ 当指標は、設立から5年が経過したファンドを対象として、リターン・リスク・コストを算出して表示しております。